



2009年9月20日
号外

民主党プレス民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

明日の日本 生活が第一

鳩山新政権発足



衆院本会議が16日開かれ、鳩山由紀夫代表を第93代内閣総理大臣に指名しました。

首相指名選挙で鳩山代表は、民主党・無所属クラブの312人に、社会民主党・市民連合の7人と国民新党の3人、

他を加え327票を獲得しました。

首相指名を受けた鳩山代表は、総理としての重責をかみしめるよう各方面に何度も丁寧にお辞儀をしました。

首相指名選挙に先立ち、衆院の正副議長の選挙が行われ、横路孝弘前副議長が議長に、衛藤議員が副議長に選出されました。

議長に選出された横路新議長は、「誠に光栄。その職責の重大さを感じている。国会はかつてないほどに大きな使命を負っている。国民の信頼と負託に応えるように努める」とあいさつしました。



参院本会議でも、鳩山由紀夫代表を内閣総理大臣に指名、鳩山代表は、首相指名選挙で、民主党・新緑風会・国民新・日本の118人に加え、社会民主党・護憲連合、無所属議員からも票を得て、124票を獲得しました。

就任後初の記者会見で 鳩山総理

とことん国民の皆さんのための政治を

鳩山由紀夫新総理大臣は16日夕、首相官邸で初の記者会見を行い、「国民の皆さんの期待



に応えるために連立政権をスタートさせた」と述べ、社民党、国民新党との連立政権を正式に発足させたことを報告しました。

鳩山総理は、「日本の歴史が変わると思うと身震いがする。本当の意味での国民主権に変える、その強い責任を感じたところ」と首相指名を受けた感想を述べました。

続けて、総選挙での勝利について、「民主党の勝利ではない。期待感をもって1票を投じていただいた結果。歴史はまだ変わっていない。本当の意味で変わるのはこれからの私たちの仕事による」としたうえで、「国民の皆さん方が勝利者。とことん国民の皆さんのための政治を作り出す」と決意を表明しました。

また、目指す政治について、脱官僚依存であることを強調したうえで、国民の皆さんに対して、「ただ1票を投じればいいのではなく、政権にモノを言い、政権に参画してもらいたい。私たちは、試行錯誤で失敗することもあるかもしれない。国民の皆さんに寛容を求めたい。国民の皆さんに育てていただければ幸せ」と国民の参画を促しました。

参院神奈川補選で公認候補擁立 金子洋一氏

常任幹事会は15日、10月8日告示25日投票の参院神奈川補欠選挙に金子洋一氏（新・47歳・エコノミスト）を公認候補とすることを決め、同日程で行われる宮城県知事選に遠藤保雄氏（新・62歳・前国連食糧農業機関戦略企画部長）を推薦することを決定しました。